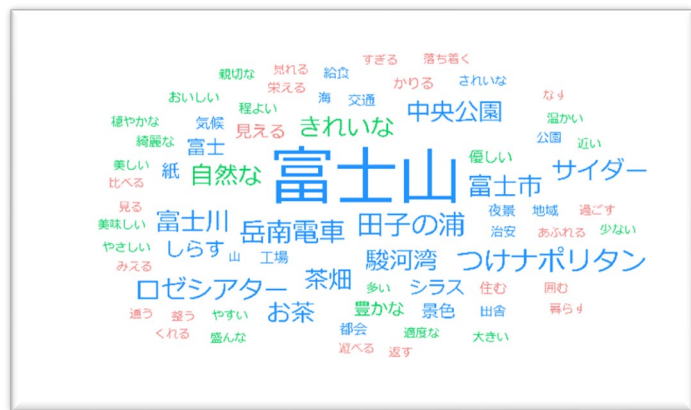


## 富士市中高生意識調査についての意見書

一般社団法人富士青年会議所の皆様、このたびは市内中高生に対する意識調査を実施していただきましたこと心より感謝申し上げます。また、中高生の皆様におかれましても、貴重なご意見をくださりまして誠にありがとうございました。私も富士市民の一人として「富士市に対する思い」に共感を抱くところが多々ありました。「意見書」というと堅苦しく感じますので、私から皆様への「メッセージ」として受け取っていただければ幸いです。

### 1. 富士市の魅力

富士市の魅力として最も多かったのは「富士山」でした。富士山は世界文化遺産にも登録されており、日本人のみならず外国人からもその美しさが称賛されています。その他に「田子の浦」「岳南電車」「茶畑」などもありますが、富士山の存在がそれらをいっそう引き立たせています。私は富士市を「絶景が日常に溶け込むまち」と評しています。私たちにとって富士山が見えるのは当たり前ですが、じつは多くの人たちがうらやむような景観の中で生活しているのです。本市では、富士山にかかわる事業をたくさん展開しています。例えば「富士山登山ルート 3776」「富士山百景写真コンテスト」などがあげられます。また、近年は富士山の恵みを活かした特産品の開発にも積極的に取り組んでおり、富士市で生産される工業製品・農林水産品や特徴あるサービスなどを「富士ブランド」に認定し、全国に発信することで地域振興と産業の活性化を目指しています。これらの魅力をあらゆる媒体（市ウェブサイト、パンフレット、SNS など）を活用して積極的かつ効果的に発信することが大切です。私たちの「当たり前」が「最大の魅力」であることを認識し、一人ひとりがインフルエンサーとなって富士市のPRをしていくことが望ましい姿だと思います。同時に、私たち議員は条例の制定、政策立案などを通じて豊かな生態系や景観などを守りながら、誰にでも誇れる魅力が将来に渡って引き継がれるようにしなければいけないと考えています。



※ユーザーローカル AI テキストマイニングによる分析

